

Press Release

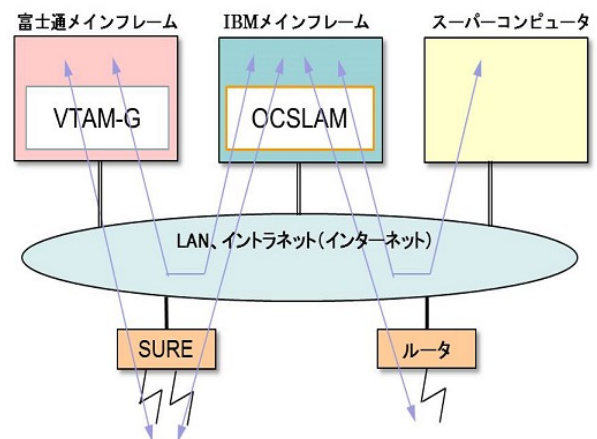
IBM/富士通基幹ネットワーク接続用「OCSLAM」

IBM 社最新基本ソフトウェア z/OS V2.4 対応版リリース

z/OS v2.1~z/OS v2.4 動作確認

ネットワーク関連機器の開発および販売を行う株式会社ネットスプリング（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 最高経営責任者 西武 進）は、旧システム・エンジニアリング・サービス株式会社（略称：SES、2018年4月に(株)ネットスプリングと合併）が1992年以来、継続して開発提供しているIBM・富士通の基幹ネットワークを相互接続する通信ソフトウェア「OCSLAM」のIBM社の最新版のz/OS対応版をリリースします。OCSLAMは発表当時のIBM社製汎用機向け旧OSであるMVSをはじめOS/390、z/OS V1にも対応し、国内外で80システム以上の導入実績を持ちます。今回IBM社z/OSの最新版「z/OS V2.4」において動作検証しています。これによりOCSLAM V3は、z/OS V2.1からV2.4まで対応可能となります。

IBM社製汎用機と富士通社製ネットワークをTCP/IPネットワーク(OSIも可)で接続し、基幹業務、ジョブ転送、ファイル転送、印刷システム共用等々で、OCSLAMの利用を継続するユーザの要望に応じて開発された本製品OCSLAM V3は、IBM社の基本ソフトウェア最新版z/OS V2に適合した高速化と機能アップを提供しています。



【全体図】

◆OCSLAM V3

- ◇IBM社z/OS V2に対応済み
 - ・z/CS (TCP/IP) の高速化機能に対応しています
 - ・最新ハードウェアzシリーズに最適化 (31bitモード) しています
 - ・IBM社z/OSのV2.1からV2.4に適合
- ◇ OCSLAM-Z2 V3.0.2 更新DLIBの提供開始

◆OCSLAMの特長

- ◇IBM/富士通間をTCP/IPネットワークで接続します
 - ・RFC1006準拠のOSI on TCP/IP通信プロトコルを使用します

- ・富士通社製ミドルウェア NETSTAGE/OC を用いた通信プロトコルに準拠します
 - ・IBM 社製 z/OS 上の z/CS の TCP/IP プロトコルエンジンを使用しています
z/CS がサポートしている通信アダプターに対応します (OSA-Express、3172 等)
- ◇IBM/富士通間を OSI プロトコルで接続します
- ・OSI の TP4、CLNP に準拠しています
 - ・INTAP (財団法人情報処理相互運用技術協会) の規定に準拠しています
 - ・OSI 通信時は、富士通社製 LANC2(F9186)をサポート
- ◇富士通社製 VTAM-G (V30) API 互換
- ・アセンブラーマクロレベルにおいて富士通社製 VTAM-G(V30)OSI 編と互換性があります
- ◇OS の改造や変更不要
- ・IBM 社製基本 OS そのままで動作が可能 (パッチや PTF 不要)
 - ・MVS、OS/390、z/OS V1 各々サポート (ただし、OCSLAM V1・V2 版共に販売終了)

◆価格・サービス

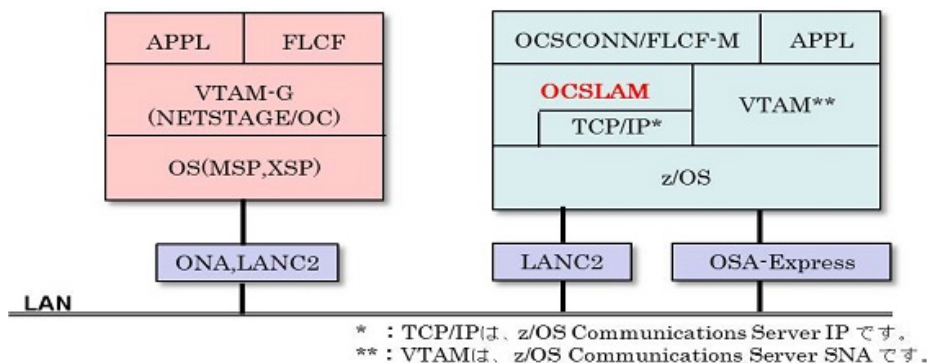
製品名：OCSLAM-Z2 型番：PBRA03-Z2

価格：800 万円一括ライセンス (税別)

保守サポートその他：販売ルートにより異なります。

詳細は、直接弊社までお問い合わせ下さい。

【接続形態】



【システム要件】

<IBM ホスト> ・OS IBM 社 z/OS V2 以降で稼働

<製品ホームページ>

<http://www.ses.co.jp/products/OCSLAM3-i.html>

※OCSLAM は、株式会社ネットスプリング の商標です。

※MVS、OS/390、z/OS は、IBM Corporation の商標です。

※他の会社名、製品名、サービス名等は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

お問い合わせ先：
株式会社ネットスプリング <http://www.netspring.co.jp/>
TEL : 03-5440-7563 FAX : 050-3737-1458 E-mail : info@ses.co.jp